

◆ “ふるさとちば”的な政策推進を◆



# つるおか 鶴岡ひろよし県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

## 圏央道開通に向け、最終段階へ

茂原市  
特集

圏央道の開通に向け、地域振興を訴える鶴岡宏祥県議

茂原市選出で県議会の若手の中心に成長している鶴岡宏祥(つるおか・ひろよし)県議は、昨年9月県議会の一般質問に再び登壇し、最終段階に差しかかった圏央道の開通や阿久川の改修、茂原にいはる工業団地の造成など、かりと地域の声を県政に届けました。鶴岡県議は、圏央道の東金―木更津間の開通に伴つて、あらためてアクセス道路の整備を強く要望し、森田知事も「圏央道の開通は、アクアラインや東金道路と一体となつて、地域活性化へ多大な効果をもたらす」と期待の大きさを語りました。

この開通は、日常生活の利便性ばかりでなく、新しい企業誘致、地場産業の活性化、第3次救急医療施設への搬送時間の短縮による救命率の向上、災害時の緊急輸送、さらには観光立県千葉の実現へその一翼を担うなど、多様な効果が期待できるものです。

そこで伺います。圏央道の東金から木更津間について、今年度の開通に向け、工事の進捗状況はどうか。

鶴岡議員 アクアラインや圏央道の機能を十分生かすためにも、長生グリーンラインの「一体的な整備は必要不可欠なものであり、圏央道の開通時期等を勘案する、より一層の整備促進を願うところです。長生グリーンラインの整備状況と今後の見通しはどうか。

県土整備部長 長生グリーンラインは、圏央道と接続し、長南町から茂原市を経て一宮町に至る延長11キロの地域高規格道路であり、圏央道の効果を外房地域につなげ、地域振興を図るうえで極めて重要な道路です。現在、整備区間である長南町から茂原市までの7・2キロのうち、(仮称)茂原市まで約4キロメートルについては、これまでに最大の開

## 地域活性化へ多大な効果 相乗効果生かし戦略づくり

### 県議会一般質問に登壇

鶴岡議員 圏央道は、平成4年の事業化以来、約20年を経過して、いよいよ今年度末に東金から木更津間が開通する見通しとなりました。

鶴岡議員 圏央道の東金から木更津間の開通を踏まえ、県として今後、どのように経済活性化に取り組んでいくのか。

鶴岡議員 圏央道がつながる相乗効果を生かした地域戦略づくりに取り組み、県内経済の活性化に努めています。



圏央道の建設現場で説明を聞く鶴岡県議(中央)

## 地域の思いを県政に

●茂原市や県政のご相談、ご要望をお聞かせください

**鶴岡ひろよし**

〒297-0037  
茂原市早野2130 TEL.0475(27)2601/FAX.0475(26)2839

